



MESSAGE FROM THE PRINCIPAL'S OFFICE

校長室だより

4月号

河内長野市立高向小学校

令和5年4月10日

若草の緑がまぶしい季節、いよいよ新しい学校生活が始まりました。4月6日には、17名の新一年生を迎え、多くの方々に祝福されながら、心あたたまる入学式を行うことができました。入学・進級した高向小学校の子どもたち一人ひとりが、期待と抱負を胸に自分らしい活躍をみせてくれることを願っています。

本年度も、教職員一同力を合わせ、保護者のみなさま地域のみなさまと連携しながら、子どもたちがもつ力をしっかり伸ばしていけるよう、教育活動を推進してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

本校の教育目標 ～「知・徳・体」のバランスのとれた力、「生きる力」を育む～

学校教育目標は「人とつながり、自ら学び、心身ともに健康な子どもを育てる」です。

具体的には、「学校」「子ども」「教員」のめざす姿を「たこう」の文字にかけて以下のように考えています。

<u>めざす学校像</u>	「楽しい学校」	・「わかった」「できた」と達成感ある授業が展開される学校 ・自分の居場所を実感し、自己実現ができる学校
	「心耕す学校」	・自らをのびのびと表現し、笑顔で集える学校 ・地域に根ざした人とのつながりで豊かな心を育む、ふるさとの学校
	「美しい学校」	・ていねいな言葉や行いで、明るく心おほ学校 ・安心安全な教育環境を整える学校
<u>めざす子ども像</u>	「たくましい子」	何事にもチャレンジし、最後までやりぬく子
	「心豊かな子」	人と共に考え励まし合える、思いやりのある子
	「生み出す子」	自ら課題を見つけ、自分で考え、表現できる子
<u>めざす教員像</u>	「体感させる教員」	探究的な学習や体験活動を通じ、よりよい学びを生み出す教員
	「個を生かす教員」	個に応じた指導方法を工夫し、学び方・生き方を育む教員
	「受け入れる教員」	人権尊重の視点に立ち、豊かでたくましい人間性を育む教員



めざす子ども像につきましては、「知・徳・体」のバランスのとれた力を表し、学習指導要領の「生きる力」につながるものとなっております。入学式の学校長式辞では、このめざす子ども像をもとに、「外でしっかり遊ぶ」「あいさつをする」「話をしっかり聞く」ことの三つをお話させていただきました。

本校に通級指導教室ができました ～お子さまに応じた学習で支える、伸ばす～

通級指導教室は、学習や生活、行動面に何らかの「困り感」がある児童に、通常の学級に在籍しながら、本人に応じた専門的な指導を行う教室です。校舎内の通級指導教室にて、週あたり1～2時間程度、学んでいきます。楽しく効果的に学習が進むように配慮していくため、通級指導教室と各学級、及びご家庭との連携を大切にします。



お子さまの課題の要因を分析して、それに基づいたカリキュラムを組んで指導を行うことが効果的と判断された場合に通っていただきます。通常の学習補充とは違い、本人のつまずきの要因に働きかけて、いずれは通級を終了しても自力でできるようになることをめざしています。

指導形態は、個別指導が中心で、内容によって2人程度の複数指導の場合もあります。また、市内の通級指導教室合同のソーシャルスキル・トレーニング（SST）に参加し、グループ指導を受けることもあります。

正式なスタートは5月中旬の予定ですが、お子さまのことでの相談や、通級指導教室についてのお問合せは、4月より随時受け付けております。ご遠慮なく学級担任または通級指導教室担当の梶山（Tel 52-2129）までご連絡ください。

※「困り感」…ことばや発音が気になる、コミュニケーションがとりにくい、集団にうまくなじめない、注意の持続や気持ちの切り替えが難しい、特定の学習の習得が難しいなど。

本年度の専科指導について ～複数の先生が関わり、子どもたちの安心につなぐ～

高向小学校は、全学年が単学級です。本年度から西中学校1年生も単学級となり、これまで以上に、子どもたちの人間関係に広がりをもたせ、コミュニケーション力を高める工夫が必須となっております。昨年度から、ペア学年の取組みに重点を置き、教員も子どもも学級学年の枠を超えた活動を充実させました。学級だより・校長だよりなどで、1年を通して子どもたちの生き生きとした姿をご報告することができ、手ごたえを感じています。

本年度はさらに、一つの学年を複数の先生で支え、子どもたちの様々な面を知って指導することができるよう、教員の授業担当を工夫充実させていきます。また、各教員が学年の異なる子どもたちに日常的に関わるにより、担任以外の身近に相談できる教員を増やし、子どもたちの安心へつなげていくこともねらいとしています。その際、経験やジェンダーに偏りがなく、各教員の専門性や得意を活かして指導することにも、できるかぎり配慮しています。専科指導や学級担任の授業交換などについては、各学年だよりをご参照ください。

